

議案第7号

令和2年度

町立辰野病院事業会計決算書

令和2年度町立辰野病院事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位 円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ決算額 の増減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第 3項の規定による支出額に 係る財源充当額	合 計			
第1款 病院事業収益	2,129,852,000	41,701,000	0	2,171,553,000	2,199,736,175	28,183,175	
第1項 医業収益	1,698,766,000	△ 3,238,000	0	1,695,528,000	1,707,636,400	12,108,400	うち、仮受消費税及び地方消費税 7,604,476円
第2項 医業外収益	400,664,000	44,939,000	0	445,603,000	446,348,725	745,725	うち、仮受消費税及び地方消費税 405,323円
第4項 訪問看護事業収益	30,422,000	0	0	30,422,000	45,751,050	15,329,050	うち、仮受消費税及び地方消費税 572,800円

支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による繰 越額	不 用 額	備 考	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営 企業法第 24条第3 項の規定 による支 出 額	小 計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による繰 越 額					合 計
第1款 病院事業費用	2,241,539,000	42,674,000	0	0	0	2,284,213,000	0	2,284,213,000	2,203,342,179	0	80,870,821	
第1項 医業費用	2,149,032,000	37,502,000	0	0	0	2,186,534,000	0	2,186,534,000	2,118,530,659	0	68,003,341	仮払消費税及び地方消費税 30,999,372円
第2項 医業外費用	42,967,000	5,172,000	0	0	0	48,139,000	0	48,139,000	46,302,681	0	1,836,319	
第3項 訪問看護事業費用	49,540,000	0	0	0	0	49,540,000	0	49,540,000	38,508,839	0	11,031,161	仮払消費税及び地方消費税 171,995円

(2) 資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位 円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額	合 計			
第1款 資本的収入	40,500,000	24,402,000	64,902,000	0	0	64,902,000	64,902,000	0	
第1項 企業債	20,000,000	△ 5,000,000	15,000,000	0	0	15,000,000	15,000,000	0	
第5項 補助金	500,000	29,402,000	29,902,000	0	0	29,902,000	29,902,000	0	
第6項 出資金	20,000,000	0	20,000,000	0	0	20,000,000	20,000,000	0	

支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		
第1款 資本的支出	211,057,000	27,332,000	0	238,389,000	0	0	238,389,000	232,369,132	0	0	0	6,019,868	仮払消費税及び地方消費税 7,158,722円
第1項 建設改良費	60,382,000	27,332,000	0	87,714,000	0	0	87,714,000	81,694,640	0	0	0	6,019,360	
第2項 企業債償還金	150,675,000	0	0	150,675,000	0	0	150,675,000	150,674,492	0	0	0	508	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額167,467,132円は、当年度及び過年度分損益勘定留保資金160,537,341円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,929,791円で補填した。

令和3年 9月 1日 提出

辰 野 町 長 武 居 保 男

令和2年度 町立辰野病院事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 円)

1	医業収益			
	(1) 入院収益	872,691,193		
	(2) 外来収益	667,448,456		
	(3) その他医業収益	76,646,275		
	(4) 他会計負担金	<u>83,246,000</u>	1,700,031,924	
2	医業費用			
	(1) 給与費	1,124,230,825		
	(2) 材料費	260,726,325		
	(3) 経費	533,613,633		
	(4) 減価償却費	165,695,893		
	(5) 資産減耗費	1,380,527		
	(6) 研究研修費	<u>1,884,084</u>	<u>2,087,531,287</u>	
	医業損失			387,499,363
3	医業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	1,424		
	(2) 他会計補助金	102,188,000		
	(3) 他会計負担金	179,783,000		
	(4) 補助金	44,939,000		
	(5) 長期前受金戻入	31,013,511		
	(6) 資本費繰入収益	81,783,000		
	(7) その他医業外収益	<u>6,235,467</u>	445,943,402	
4	医業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	1,188,914		
	(2) 繰延勘定償却	5,136,725		
	(3) 雑支出	<u>61,351,531</u>	<u>67,677,170</u>	<u>378,266,232</u>
5	訪問看護事業収益			
	(1) 訪問看護事業収益	<u>45,178,250</u>	45,178,250	
6	訪問看護事業費用			
	(1) 給与費	36,499,375		
	(2) 経費	<u>1,837,469</u>	<u>38,336,844</u>	<u>6,841,406</u>
	経常損失			2,391,725
	当年度純損失			2,391,725
	前年度繰越利益剰余金			<u>△ 23,558,327</u>
	当年度未処理欠損金			<u><u>25,950,052</u></u>

令和2年度 町立辰野病院事業欠損金計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

単位：円

	資本金		剰余金				資本合計	
	自己資本金	借入資本金	資本剰余金		利益剰余金			
			国県補助金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	未処理欠損金		利益剰余金合計
前年度末残高	547,877,999	0	0	0	0	△23,558,327	△23,558,327	524,319,672
前年度処分額					0			0
議会の議決による処分額					0			0
欠損金振替額					0			0
条例第4条及び5条による処分額					0			0
資本剰余金					0			0
処分後残高	547,877,999	0	0	0	0	△23,558,327	△23,558,327	524,319,672
当年度変動額	20,000,000	0	0	0	0	△2,391,725	△2,391,725	17,608,275
出資・負担金受入	20,000,000	0	0	0	0	0	0	20,000,000
補助金受入					0			0
企業債の発行					0			0
企業債の償還					0			0
会計制度変更に伴う変動額					0			0
当年度純損失					0	△2,391,725	△2,391,725	△2,391,725
当年度末残高	567,877,999	0	0	0	0	(当年度未処理欠損金) △25,950,052	△25,950,052	541,927,947

令和2年度 町立辰野病院事業欠損金処理計算書

単位：円

	資本金		資本剰余金	未処理欠損金
	自己資本金	借入資本金		
当年度末残高	567,877,999	0	0	△25,950,052
議会の議決による処分額	0	0	0	0
欠損金振替額				0
条例第4条及び5条による処分額	0	0	0	0
資本剰余金				0
処分後残高	567,877,999	0	0	(繰越欠損金) △25,950,052

令和2年度 町立辰野病院事業貸借対照表

(令和3年3月31日)

資 産 の 部			(単 位 円)	負 債 の 部		
1	固定資産			3	固定負債	
(1)	有形固定資産			(1)	企業債	
	イ 土地	284,000,000			イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,443,586,068
	ロ 建物	1,697,810,238			ロ その他の企業債	<u>130,000,000</u>
	減価償却累計額	<u>△ 367,265,033</u>	1,330,545,205		企業債合計	1,573,586,068
	ハ 建物付属設備	1,233,585,804		(2)	リース債務	10,945,972
	減価償却累計額	<u>△ 489,064,284</u>	744,521,520	(3)	引当金	<u>3,600,000</u>
	ニ 構築物	12,110,000			固定負債合計	1,588,132,040
	減価償却累計額	<u>△ 8,463,456</u>	3,646,544	4	流動負債	
	ホ 器械備品	149,283,715		(1)	一時借入金	0
	減価償却累計額	<u>△ 103,983,456</u>	45,300,259	(2)	企業債	
	ヘ 医療備品	1,158,463,657			イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>100,529,322</u>
	減価償却累計額	<u>△ 996,912,991</u>	161,550,666		企業債合計	100,529,322
	ト 車両	6,365,141		(3)	リース債務	16,132,008
	減価償却累計額	<u>△ 4,044,851</u>	2,320,290	(4)	未払金	103,794,761
	チ リース資産	80,660,000		(5)	引当金	
	減価償却累計額	<u>△ 40,442,400</u>	40,217,600		イ 賞与引当金	64,243,000
	リ 建設仮勘定	<u>0</u>			ロ 法定福利費引当金	<u>11,440,000</u>
	有形固定資産合計		2,612,102,084		引当金合計	75,683,000
(2)	投資その他の資産			(6)	その他流動負債	<u>48,149</u>
	イ 長期前払消費税	<u>59,228,975</u>			流動負債合計	<u>296,187,240</u>
	投資その他の資産合計		<u>59,228,975</u>	5	繰延収益	
	固定資産合計		2,671,331,059	(1)	長期前受金	802,007,337
2	流動資産			(2)	収益化累計額	<u>△ 237,910,588</u>
(1)	現金預金		91,935,111		繰延収益合計	<u>564,096,749</u>
(2)	未収金	210,988,816			負債合計	2,448,416,029
	貸倒引当金	<u>△ 1,020,791</u>	209,968,025	6	資本金	
(3)	貯蔵品		16,709,781	(1)	自己資本金	<u>567,877,999</u>
(4)	前払金	<u>400,000</u>			資本金合計	567,877,999
	流動資産合計		<u>319,012,917</u>	7	剰余金	
	資産合計		<u>2,990,343,976</u>	(1)	利益剰余金	
					イ 当年度未処分利益剰余金	<u>△ 25,950,052</u>
					利益剰余金合計	<u>△ 25,950,052</u>
					剰余金合計	<u>△ 25,950,052</u>
					資本合計	<u>541,927,947</u>
					負債資本合計	<u>2,990,343,976</u>

令和2年度町立辰野病院事業会計報告書

1. 概況

(1) 総括事項

当年度業務予定量に対する実績は次のとおりです。

業務内容		予定量	実績	比較
年間患者数 (人)	入院	31,000	28,715	△ 2,285
	外来	66,750	61,949	△ 4,801
一日平均患者数 (人)	入院	85	79	△ 6
	外来	250	232	△ 18
重要な建設改良事業 (千円)	医療備品購入費 ほか	40,500	48,891	8,391

令和2年度の病院事業は新型コロナウイルス感染症の影響が多方面に発生しており、体制の変更も随時行っており、年度当初からの患者数の落ち込みにより経営状況も危惧しましたが、補助金及び後半の患者数の持ち直しにより大きな落ち込みは回避されました。

院長補佐による改革により、患者負担の軽減や院内の材料費など根本的な見直しを行い経費の削減を図るとともに、接遇研修にも力を入れ親しまれる病院を目指してまいりました。

また今年度から「訪問看護事業」が病院会計に加わったことにより医療と介護及び在宅診療との連携も深めることができました。医師確保については県の修学資金貸与医師の派遣を引き続き受けることができ最低限の体制は保てました。今後も医師確保に向け取り組んでまいります。

収益的収入の内、医業収益につきましては患者数の減少により入院収益が減少となりました。また医業外収益につきましては、国及び県の補助金収入が増えたため、増収となりました。その他、一般会計繰入金を含めた医業収益、医業外収益合わせまして、前年比0.8%、17,056千円の増収となりました。今年度から含まれた訪問看護事業収益は45,178千円となり、収益的収入の総額は2,191,153千円となりました。

収益的支出の内、医業費用は新型コロナウイルス感染症の影響で、診療材料の高騰及び購入増と高額薬剤の使用により、材料費、経費共増額となりましたが、減価償却費は減少となりました。また、医業外費用につきましては、消費税の増額もあり医業費用及び医業外費用含めて総額は前年比2.0%、43,041千円の増額となりました。訪問看護事業費用は38,337千円となり、収益的支出の総額は2,193,545千円となりました。

収支差引で2,392千円の赤字決算となりました。

資本的収入につきましては、国及び県補助金、企業債、一般会計出資金20,000千円を含め、合計64,902千円となり、支出につきましては建設改良費として81,695千円、企業債償還金が150,675千円で、合計232,370千円となりました。収支不足する額167,468千円は、現年度・過年度損益勘定留保資金及び当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填しました。

本年度の一般会計からの繰入金は前年度と同額の467,000千円となりました。新型コロナウイルス感染症予防の決め手となるワクチン接種も順調に進んでいますが、収束の兆しは見えず、病院経営への影響は現在も続いております。

医療情勢が目まぐるしく変わる中、情報収集に努め健全な経営を目指してまいります。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第7号	令和2年度町立辰野病院事業会計予算	R2.3.2	R2.3.19
議案第9号	令和元年度町立辰野病院事業会計補正予算(第2号)	R2.6.1	R2.3.31(専決)
議案第10号	令和元年度町立辰野病院事業会計決算	R2.8.31	R2.9.17
議案第2号	令和2年度町立辰野病院事業会計補正予算(第1号)	R2.11.18	R2.11.18
議案第10号	令和2年度町立辰野病院事業会計補正予算(第2号)	R2.12.1	R2.12.16
議案第19号	令和2年度町立辰野病院事業会計補正予算(第3号)	R3.3.1	R3.3.18
議案第7号	令和3年度町立辰野病院事業会計予算	R3.3.1	R3.3.18

(3) 職員に関する事項

(人)

職種	令和元年度末	採用等	退職等	令和2年度末	
医師	6	1	1	6	
看護部門	助産師	1		1	
	看護師	69	11	8	72
	准看護師	7			7
	看護助手	8	2		10
医療技術部門	薬剤師	4		1	3
	診療放射線技師	5			5
	臨床検査技師	4			4
	管理栄養士	2			2
	臨床工学技士	4			4
	理学療法士	8			8
	作業療法士	7			7
	言語聴覚士	2			2
	細胞検査士	1			1
視能訓練士	1			1	
調理師	2			2	
事務職員	10	2	1	11	
合計	141	16	11	146	

2. 業 務

(1) 業 務 量

区 分		患 者 数 (人)		比 較	
		令和2年度	令和元年度	増 減 (人)	比 率 (%)
入 院	延患者数	28,715	31,152	△ 2,437	△ 7.8
	一日平均患者数	78.7	85.1	△ 6.4	△ 7.5
外 来	延患者数	61,949	65,847	△ 3,898	△ 5.9
	一日平均患者数	232.0	248.5	△ 16.5	△ 6.6

(2) 事業収入に関する事項

区 分		収 入		比 較	
		令和2年度(円)	令和元年度(円)	増 減 (円)	比 率 (%)
医 業 収 益		1,700,031,924	1,708,168,331	△ 8,136,407	△ 0.5
こ の 内	入院収益	872,691,193	889,486,336	△ 16,795,143	△ 1.9
	外来収益	667,448,456	662,151,696	5,296,760	0.8
医 業 外 収 益		445,943,402	420,751,102	25,192,300	6.0
訪 問 看 護 事 業 収 益		45,178,250	0	45,178,250	皆増
計		2,191,153,576	2,128,919,433	62,234,143	2.9
患者1人 一日当り 診療報酬	入院	30,391	28,553	1,838	6.4
	外来	10,774	10,056	718	7.1

(3) 事業費用に関する事項

区 分		支 出		比 較	
		令和2年度(円)	令和元年度(円)	増 減 (円)	比 率 (%)
医 業 費 用		2,087,531,287	2,057,024,863	30,506,424	1.5
こ の 内	給 与 費	1,124,230,825	1,161,627,506	△ 37,396,681	△ 3.2
	薬 品 費	159,463,825	127,953,863	31,509,962	24.6
	経 費	533,613,633	461,166,726	72,446,907	15.7
医 業 外 費 用		67,677,170	55,142,458	12,534,712	22.7
この内 企業債利息		1,188,914	1,183,196	5,718	0.5
訪 問 看 護 事 業 費 用		38,336,844	0	38,336,844	皆増
計		2,193,545,301	2,112,167,321	81,377,980	3.9

3. 会 計

(1) 重 要 契 約 の 要 旨 (建設改良事業)

契約年月日	契約金額(円)	契 約 の 内 容	契約の相手方
R2.7.26	1,100,000	空間除菌消臭装置	(株)中央メディカル
R2.7.26	1,366,200	AI検温モニタ KAOIRO	(株)中央メディカル
R2.8.26	278,300	ドライケム	アズサイエンス(株)
R2.8.26	533,500	冷却遠心機	アズサイエンス(株)
R2.9.1	377,300	アテストオートリーダー	ハトヤマメディカルサポート(株)
R2.9.18	5,016,000	透析用監視装置	(株)中央メディカル
R2.10.8	1,020,800	安全キャビネット	アズサイエンス(株)
R2.10.14	343,200	クリーンパーテーション897型	(株)中央メディカル
R2.10.22	12,870,000	セントラルモニター及び送信機	(株)上條器械店
R2.11.18	897,600	電動ベッド・吸引器 ほか	ハトヤマメディカルサポート(株)
R2.12.21	1,754,500	医薬品在庫管理システム機器	(株)電算
R2.12.22	1,980,000	ベッドサイドモニタ 他	(株)中央メディカル
R2.12.25	6,490,000	電子カルテ追加	(株)日本事務器
R2.12.25	2,761,000	電子カルテ追加(簡易診察室)	(株)日本事務器
R3.2.1	8,998,000	超音波画像診断装置	(株)中央メディカル
R3.2.5	491,700	輸液ポンプ	(株)中央メディカル
R3.2.12	2,612,500	光干渉断層計バージョンアップ	リイツメディカル(株)
ほか 1件	111,550		
医療備品 計	49,002,150		
R2.5.21	263,560	パソコン	(株)HP
R2.8.4	601,700	飛沫防護備品	MUラボ合同会社
R2.9.7	458,040	パソコン	(株)HP
R2.10.7	871,200	空気除菌装置ソルバット	(株)ワークソリューション
R2.12.25	8,316,000	フロント会計システム	(株)日本事務器
R2.12.22	763,125	空気清浄機・パルスオキシメータ	(株)中央メディカル
R3.2.1	880,000	訪問看護システム	(株)トリプルネットワークス
R3.2.1	983,400	病院用インターネット構築費用	丸登電業(株)
ほか 2件	160,600		
器械備品 計	13,297,625		
R2.10.12	855,000	アルト 4WD	(有)マルイシ
R2.10.22	1,506,100	トールX 4WD	(有)竹入自動車
車 両 計	2,361,100		
H29.8.10	9,912,000	オーダリングシステム	NTTファイナンス(株) 長野支社
H29.12.27	2,760,000	医用画像情報システム SYNAPSE EX	NTTファイナンス(株) 長野支社
H30.2.26	3,460,008	内視鏡部門システム NEXUS	NTTファイナンス(株) 長野支社
リース資産購入費 計	16,132,008		

(2) 企業債及び一時借入金の概況 (円)

区 分	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末残高
企 業 債	1,679,789,882	145,000,000	150,674,492	1,674,115,390
一時借入金	100,000,000	200,000,000	300,000,000	0

4. その他

他会計補助金等の使途について

ア 他会計補助金等（収益的収入）の使途については、救急医療の確保に要する経費、保健衛生行政事務に要する経費、不採算地区病院の運営に要する経費、リハビリテーション医療に要する経費、経営基盤強化対策に要する経費、基礎年金搬出金に係る公的負担に要する費用、児童手当に要する経費として給与費に313,851,000円（特定収入以外）、企業債償還利子として支払利息及び企業債取扱諸費に424,000円（特定収入以外）、企業債元金償還金として資本費繰入収益に81,783,000円（特定収入以外）、その他課税仕入れ50,942,000円（特定収入）に充当しました。

イ 他会計補助金等（資本的収入）については、出資金（特定収入以外）として20,000,000円繰入資本金に充当しました。

令和2年度町立辰野病院事業キャッシュ・フロー計算書
 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円)

業務活動によるキャッシュ・フロー	
当期純利益	△ 2,391,725
減価償却費	165,695,893
長期前受金戻入額	△ 31,013,511
受取利息	△ 1,424
支払利息及び企業債取扱い諸費	1,188,914
資産減耗費	975,001
未収金の増加額	10,661,593
未払金の増加額	26,169,871
たな卸資産の増加額	952,852
引当金の増加額	△ 321,970
その他流動資産の増加額	△ 4,000
その他流動負債の増加額	48,149
小計	171,959,643
受取利息	1,424
支払利息及び企業債取扱い諸費	△ 1,188,914
業務活動によるキャッシュ・フロー	170,772,153
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 60,630,063
建設改良補助金	24,233,638
建設改良一般会計繰入金	20,000,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 16,396,425
財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費の財源に充てるための 企業債による収入	15,000,000
同企業債の償還による支出	△ 150,674,492
その他の企業債による収入	130,000,000
出資金による収入	0
一時借入金の増減	△ 100,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 105,674,492
資金増加額(又は減少額)	48,701,236
資金期首残高	43,233,875
資金期末残高	91,935,111

令和2年度町立辰野病院事業会計収益費用明細書

(単位 円)

款	項	目	節	金額	備考
病院事業収益				2,191,153,576	
	医業収益			1,700,031,924	
		入院収益	入院収益	872,691,193	
			入院収益	872,691,193	
		外来収益	外来収益	667,448,456	
			外来収益	667,448,456	
		その他医業収益		76,646,275	
			室料差額収益	16,910,000	
			公衆衛生活動収益	43,044,961	
			医療相談収益	1,800,920	
			その他医業収益	8,841,858	
			居宅介護サービス費収入	6,048,536	
		他会計負担金		83,246,000	
			他会計負担金	83,246,000	
	医業外収益			445,943,402	
		受取利息配当金		1,424	
			預金利息	1,424	
		他会計補助金		102,188,000	
			他会計補助金	102,188,000	
		補助金		44,939,000	
			国庫補助金・県補助金	44,939,000	
		他会計負担金		179,783,000	
			他会計負担金	179,783,000	
		長期前受金戻入		31,013,511	
			長期前受金戻入	31,013,511	
		資本費繰入収益		81,783,000	
			資本費繰入収益	81,783,000	
		その他医業外収益		6,235,467	
			不用品売却収益	0	
			その他医業外収益	6,235,467	
	訪問看護事業収益			45,178,250	
		訪問看護事業収益		45,178,250	
			療養費収益	45,178,250	
収益合計				2,191,153,576	

款	項	目	節	金額	備考
病院事業費用				2,193,545,301	
	医業費用			2,087,531,287	予算額
		給与費		1,124,230,825	1,143,459,000
			(給料)	465,412,277	
			医師給	32,288,700	
			看護師給	220,125,148	
			准看護師給	23,009,496	
			医療技術員給	119,937,287	
			事務員給	28,401,746	
			労務員給	41,649,900	
			(手当)	253,734,900	
			医師手当	49,622,173	
			看護師手当	97,954,939	
			准看護師手当	9,964,022	
			医療技術員手当	53,790,181	
			事務員手当	11,593,022	
			労務員手当	14,025,039	
			会計年度任用職員手当	16,785,524	
			(報酬)	160,011,218	
			法定福利費	167,068,234	
			賞与引当金繰入額	64,243,000	
			法定福利費引当金繰入額	11,440,000	
			旅費交通費	2,321,196	
				260,726,325	
		材料費			
			薬品費	159,463,825	
			診療材料費	77,359,217	
			給食材料費	23,002,079	
			医療用消耗備品費	901,204	
				533,613,633	
		経費			
			運営委員会費	0	
			厚生福利費	0	
			旅費交通費	31,128	
			職員被服費	358,848	
			消耗品費	8,158,772	

(単位 円)

款	項	目	節	金額	備考
		経費	消耗備品費	2,859,401	
			光熱水費	30,134,379	
			燃料費	9,910,705	
			食料費	0	
			印刷製本費	879,168	
			修繕費	5,352,480	
			保険料	3,422,710	
			賃借料	37,620,179	
			通信運搬費	2,353,905	
			委託料	337,046,154	
			諸会費	93,832,677	
			交際費	0	
			雑費	1,653,127	
			貸倒引当金繰入額	0	
			減価償却費		165,695,893
		建物減価償却費		39,032,697	
		建物付属設備減価償却費		61,344,655	
		構築物減価償却費		1,057,932	
		器械備品減価償却費		5,003,972	
		医療備品減価償却費		44,737,837	
		車両減価償却費		0	
		リース資産減価償却費		14,518,800	
		資産減耗費		1,380,527	
			棚卸資産減耗費	405,526	
			固定資産除却費	975,001	
		研究研修費		1,884,084	
			謝金	156,367	
			図書費	772,907	
			旅費	0	
			研究雑費	954,810	

款	項	目	節	金額	備考		
	医業外費用			67,677,170			
		支払利息及び企業債取扱諸費			1,188,914		
			企業債利息		685,768		
			リース債務利息		177,120		
			一時借入金利息		326,026		
		長期前払消費税			5,136,725		
		勘定償却	長期前払消費税勘定償却		5,136,725		
		雑支出			61,351,531		
			その他雑支出		0		
			消費税雑支出		61,351,531	内予算外支出 30,196,489	
		訪問看護事業費用			38,336,844		
			給与費			36,499,375	
				給料		18,727,800	
				手当		10,519,419	
				報酬		3,697,685	
	法定福利費				3,536,289		
	旅費交通費			18,182			
	経費				1,837,469		
			消耗品費		174,263		
			消耗備品費		707,437		
		燃料費		175,131			
		保険料		96,350			
		賃借料		271,200			
		通信運搬費		264,768			
		委託料		71,420			
		雑費		76,900			
	費用合計			2,193,545,301			

上記外予算内支出の支払い消費税 8,822,000円

固 定 資 産 明 細 書

(1) 有 形 固 定 資 産 明 細 書

(単位 円)

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減 価 償 却 累 計 額			年度末償却未済高	備 考
					当年度増加額	当年度減少額	累 計		
土 地	284,000,000	0	0	284,000,000	0	0	0	284,000,000	
建 物	1,697,810,238	0	0	1,697,810,238	39,032,697	0	367,265,033	1,330,545,205	
建物付属設備	1,233,585,804	0	0	1,233,585,804	61,344,655	0	489,064,284	744,521,520	
構 築 物	12,110,000	0	0	12,110,000	1,057,932	0	8,463,456	3,646,544	
器 械 備 品	137,083,465	12,200,250	0	149,283,715	5,003,972	0	103,983,456	45,300,259	
医 療 備 品	1,134,777,657	44,446,000	20,760,000	1,158,463,657	44,737,837	19,784,999	996,912,991	161,550,666	
車 輜	4,218,686	2,146,455	0	6,365,141	0	0	4,044,851	2,320,290	
リース資産	80,660,000	0	0	80,660,000	14,518,800	0	40,442,400	40,217,600	
小 計	4,584,245,850	58,792,705	20,760,000	4,622,278,555	165,695,893	19,784,999	2,010,176,471	2,612,102,084	
建設仮勘定	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	4,584,245,850	58,792,705	20,760,000	4,622,278,555	165,695,893	19,784,999	2,010,176,471	2,612,102,084	

企 業 債 明 細 書

(単位 円)

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価額	利 率(%)	償還終期	備 考
			当年度償還高	償還高累計					
資金運用部 09002号	平成10年3月25日	110,000,000	5,919,429	97,783,623	12,216,377	—	2.100	令和5年3月1日	病院医師住宅建設事業
アルプス中央信用金庫 500244号	平成21年3月25日	394,000,000	32,760,000	394,000,000	0	—	0.520	令和3年3月25日	病院増改築事業借換
財政融資資金第22001号	平成23年3月25日	26,000,000	899,817	7,813,453	18,186,547	—	0.004	令和23年3月1日	病院整備事業
財政融資資金第23006号	平成24年8月28日	1,310,000,000	45,310,935	357,422,965	952,577,035	—	0.010	令和24年3月25日	病院整備事業
財政融資資金第24001号	平成24年11月27日	700,000,000	24,258,059	177,864,569	522,135,431	—	0.010	令和24年9月25日	病院整備事業
アルプス中央信用金庫 500983号	平成27年3月25日	168,000,000	24,000,000	144,000,000	24,000,000	—	0.195	令和4年3月25日	病院事業
財政融資資金第27002号	平成28年3月25日	70,000,000	17,526,252	70,000,000	0	—	0.100	令和3年3月1日	病院医療機器整備事業
財政融資資金第02304号	令和3年3月25日	15,000,000	0	0	15,000,000	—	0.004	令和9年3月1日	病院医療機器整備事業
地方公共団体金融機構 R02-070-00140-0	令和3年3月25日	130,000,000	0	0	130,000,000	—	0.004	令和9年3月20日	病院事業(特別減収対策企業債)
合 計	—	2,923,000,000	150,674,492	1,248,884,610	1,674,115,390	—	—	—	

注 記

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産（貯蔵品） 総平均法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

・減価償却の方法

定額法

・主な耐用年数

建物 20年～47年（病院本体39年）

建物付属設備 5年～22年

構築物 6年～20年

器械備品 5年～15年

医療備品 5年～10年

車両 5年

(2) リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係る資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給与引当金

退職手当組合に加入、毎事業年度支払う一定の負担金を経費に計上している。

積立金不足等に応じて発生する追加的費用は、一般会計が負担している。

当引当金の計上はしていない。

(2) 賞与引当金・法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、事業年度末における支給見込額に基づき、

当年度の負担に属する額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。なお、貸倒実績率については、不納欠損処理していない債権のうち、5年経過した債権を貸倒処理額とみなして算出している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、平年を超える固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却している。

II キャッシュ・フロー計算書関連

資金の期末残高の貸借対照表科目は現金預金（預金）である。

1 重要な非資金取引

当年度、新たに計上するファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額はありません。

III 貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、繰出基準に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は839,094千円である。

IV リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

